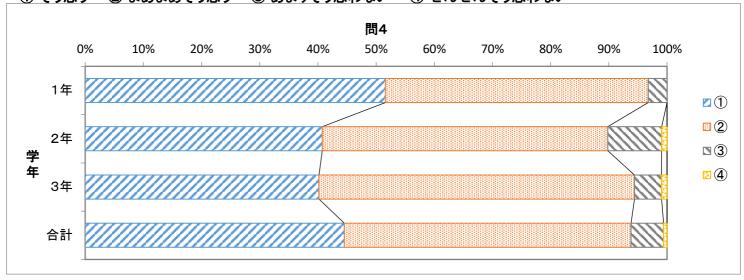
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 4

国語の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



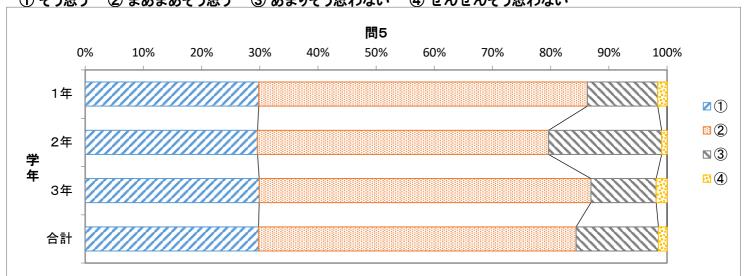
人数 問 4 (4) 1年 56 64 124 学年 2年 44 53 10 108 58 3年 43 107 151 10 合計 167

百分率 1年 51.61 <u>45</u>. 16 3. 23 0.00 100.00 学年 2年 40. 74 49. 07 9. 26 0. 93 100.00 40. 19 54, 21 0. 93 3年 4. 67 100, 00 49. 48 100.00 44. 18 0. 62

学年別 問 5

国語の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	5			
	1	2	3	4	合計
1年	37	70	15	2	124
2年	32	54	21	1	108
3年	32	61	12	2	107
合計	101	185	48	5	339

百分率

学年

<u> </u>	問 5							
		1	2	3	4	合計		
	1年	29. 84	56. 45	12. 10	1. 61	100.00		
	2年	29. 63	50.00	19. 44	0. 93	100.00		
	3年	29. 91	57. 01	11. 21	1. 87	100.00		
	合計	29. 79	54. 49	14. 25	1. 47	100.00		

分析

授業が「わかりやすい」と回答している生徒が93%で、7月に比べると1%程度上がった。特に2年 生の授業に変化があり、「わかりやすい」と答えている生徒が2%程度上がっていた。

「興味を持って取り組めている」と回答する生徒は84%で、7月に比べると3%程度上がった。1・3年生はあまり変化はなかったが、2年生に変化が大きく見られた。

来年度に向けての対策

-

タブレットを使った授業を多めにしてきているが、タブレット端末を使っているから興味がもてているわけではないため、ICTをうまく使い興味を持たせる。また、デジタル教科書を使っている教員もいるため、少しずつ導入し、映像や資料を導入で使うなどの工夫をしていく。生徒全員が楽しいと思える授業をつくるのは難しいが、「わかるから楽しい」と思える授業を目指していく。

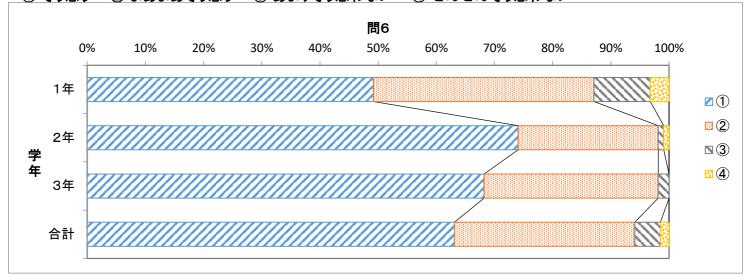
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 6

社会の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



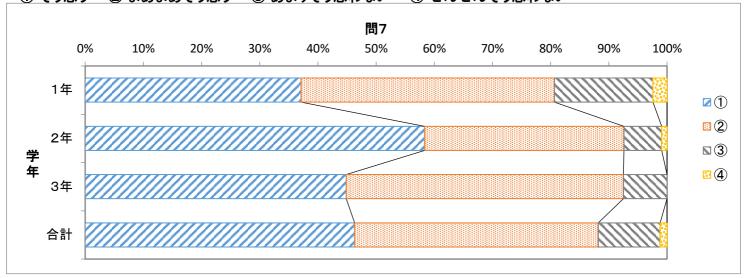
人数 問 6 (3) **(4**) 1年 47 61 124 学年 2年 80 26 108 73 32 3年 107 214 105 合計

百分率 1年 49. 19 37. 90 9.68 100.00 学年 2年 74. 07 24. 07 0.93 0. 93 100.00 29. 91 1.87 0.00 3年 68, 22 100, 00 63.83 30.63 4. 16 1.38 100.00

学年別 問 7

社会の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	1			
	1	2	3	4	合計
1年	46	54	21	3	124
2年	63	37	7	1	108
3年	48	51	8	0	107
合計	157	142	36	4	339

百分率

学年

	問	1			
	1	2	3	4	合計
1年	37. 10	43. 55	16. 94	2. 42	100.00
2年	58. 33	34. 26	6. 48	0. 93	100.00
3年	44. 86	47. 66	7. 48	0.00	100.00
合計	46. 76	41. 82	10. 30	1. 12	100.00
	2年 3年	2年 58.33 3年 44.86	2年 58.33 34.26 3年 44.86 47.66	1年 37.10 43.55 16.94 2年 58.33 34.26 6.48 3年 44.86 47.66 7.48	1年 37.10 43.55 16.94 2.42 2年 58.33 34.26 6.48 0.93 3年 44.86 47.66 7.48 0.00

分析

「分かりやすい」の項目では、3学年とも①②の解答が85%を越え、2・3年生では95%を越えており、7月と比べて大きな変化はない。「興味をもって取り組めている」の項目では、3学年とも①②の解答が80%を越え、2・3年生では90%を越えている。7月と比較すると、3学年とも③④の解答の割合が減った。1年生は、③④の解答が7月は25%であったが、今回は19%となっている。

来年度に向けての対策

社会科は歴史・地理的分野の学習内容が学年をまたいで繋がっているため、既習事項を復習できる時間 を設け、知識の漏れがないように進めていく。

今年度の実践を継続し、授業で学習した内容を定期テストに出題したり、評価基準をはっきり伝えたり することで、生徒の「分かりやすい」という感覚を高めたい。また、導入やグループワーク、資料提示 の仕方に工夫をし、引き続き生徒に興味をもたせられる授業を行っていく。

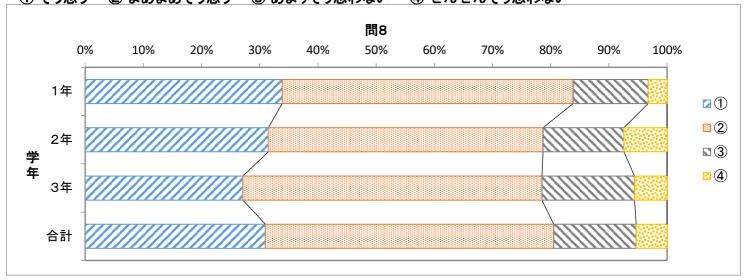
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 8

数学の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



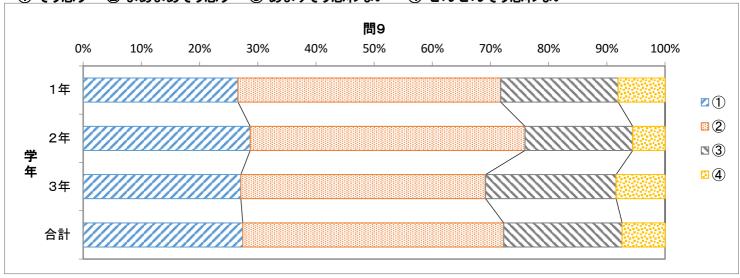
人数 問 8 **(4**) 1年 62 16 124 学年 2年 34 51 15 8 108 29 55 3年 17 107 105 48 168

百分率 問8 12. 90 1年 33. 87 50.00 100.00 学年 2年 31. 48 47. 22 13.89 7. 41 100.00 51, 40 15.89 3年 27. 10 5. 61 100, 00 30.82 49. 54 14. 23 5. 41 100.00

学年別 問9

数学の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	9			
	1	2	3	4	合計
1年	33	56	25	10	124
2年	31	51	20	6	108
3年	29	45	24	9	107
合計	93	152	69	25	339

百分率

学年

-	[D] 9					
		1	2	3	4	合計
	1年	26. 61	45. 16	20. 16	8. 06	100.00
	2年	28. 70	47. 22	18. 52	5. 56	100.00
	3年	27. 10	42. 06	22. 43	8. 41	100.00
	合計	27. 47	44. 81	20. 37	7. 34	100.00

ВВΩ

分析

前回と比べると、「わかりやすい」の項目について「わかりやすい」「まあまあわかりやすい」と答えた生徒が75%から70%へと減少している。学年別に見ると、どの学年も「ぜんぜんそう思わない」 (分からない)と答えた生徒が10人程度いる。

来年度に向けての対策

-- ^

「わかりやすい」の項目は、数学の特性上2年生・3年生と積み上げていくものであるため、単元間の つながりを明確にし、今後の展望をもたせることや前単元の復習に取り組んでいきたい。また来年度は 「教えない授業」を通して、数学の言語化や表現力、伝える力の向上にこだわって授業を行っていきた い。

「興味をもって取り組めている」の項目では、①日常生活の数学と結びつけて「なぜ」という疑問をも たせられるような導入、②具体物を使った操作活動を取り入れていきたい。

半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

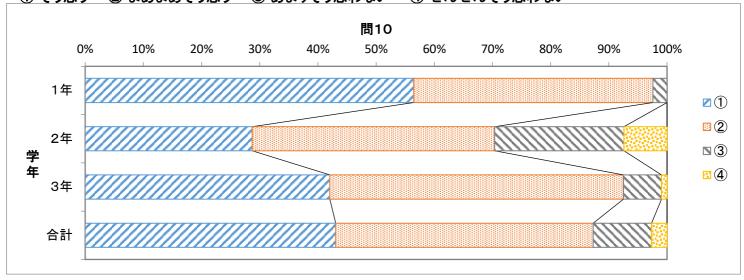
学年別

問 10

問 11

理科の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



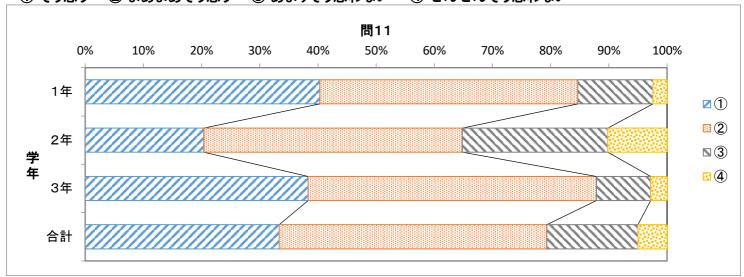
人数 問 10 **(4**) 1年 51 学年 2年 31 45 24 108 54 3年 45 107 150 146

百分率 問 10 100.00 1年 56. 45 41. 13 2. 42 0.00 学年 2年 28. 70 41.67 7. 41 100.00 42.06 50. 47 6. 54 0. 93 3年 100.00 42, 40 44, 42 10. 39 2. 78 100.00

学年別

理科の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	11			
	1	2	3	4	合計
1年	50	55	16	3	124
2年	22	48	27	11	108
3年	41	53	10	3	107
合計	113	156	53	17	339

百分率

学年

ξ.	問 11							
		1	2	3	4	合計		
	1年	40. 32	44. 35	12. 90	2. 42	100.00		
	2年	20. 37	44. 44	25. 00	10. 19	100.00		
	3年	38. 32	49. 53	9. 35	2. 80	100.00		
	合計	33.00	46. 11	15. 75	5. 14	100.00		

分析

「わかりやすい」の項目は、3学年全体をみたときに80%に達している。また7月の結果に比べ値が 高くなった。「興味をもって取り組めている」の項目は、「ぜんぜんそう思わない」と答えた生徒が 5%ほどおり、7月と変化がなかった。

来年度に向けての対策

-- --

興味をもって取り組めるかどうかについては、学習課題の設定場面や、日常生活と学習項目との関連付けの工夫によって興味・意欲を喚起することができると考える。実験・観察時の課題や目的を明確にし、生徒達が積極的に学習に取り組める授業展開としていく。また、ICT機器を有効に活用し、自己と他者との意見交換の場を多く設けたい。具体的な授業の改善を図るために教科内で授業を見合うことなども来年度行っていきたい。

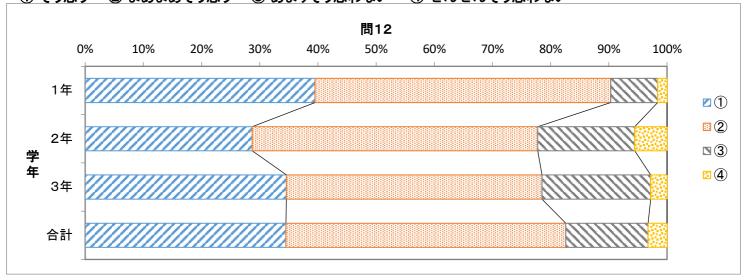
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 12

音楽の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数 問 12 **(4**) 1年 49 63 10 124 学年 2年 31 53 18 108 3年 37 47 20 107 48 117 163

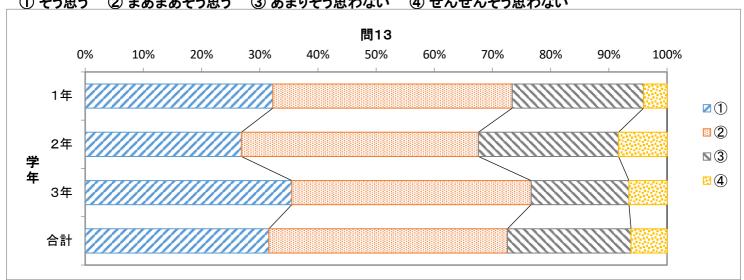
百分率 問 12 39. 52 1年 50. 81 8. 06 1. 61 100.00 28. 70 学年 2年 49.07 16. 67 5. 56 100.00 34. 58 43.93 18. 69 2. 80 100.00 3年 34. 27 47. 94 14. 47 3. 32 100.00

学年別

問 13

音楽の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	13			
	1	2	3	4	合計
1年	40	51	28	5	124
2年	29	44	26	9	108
3年	38	44	18	7	107
合計	107	139	72	21	339

百分率

学年

<u> </u>	問 13							
		1	2	3	4	合計		
	1年	32. 26	41. 13	22. 58	4. 03	100.00		
	2年	26. 85	40. 74	24. 07	8. 33	100.00		
	3年	35. 51	41. 12	16. 82	6. 54	100.00		
	合計	31. 54	41.00	21. 16	6. 30	100.00		

「わかりやすい」の項目については、全体で80%に達している。7月のデータと比べても、全体的に は数値が上がっている。「興味をもって取り組めている」の項目は、80%を下回っている。学年に よって、7月から数値が高くなった学年と低くなった学年がある。

来年度に向けての対策

-- 40

合唱コンクールなど行事と兼ねての授業は、より生活と結びつけて身近に感じさせることができるよ う、実践活動を多くして取り組ませる。また、鑑賞などは「日常生活とかけ離れている=難しい」と先 入観をもっている生徒もいることから、より身近な言葉で丁寧にアプローチしていく。

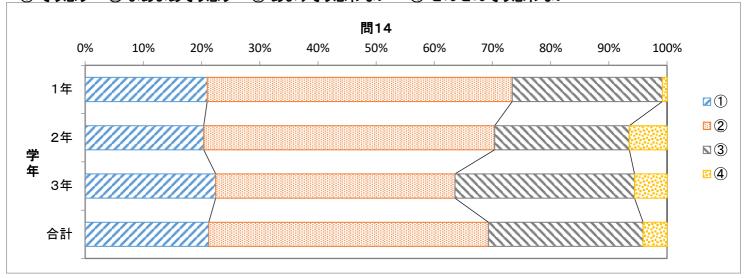
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 14

美術の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



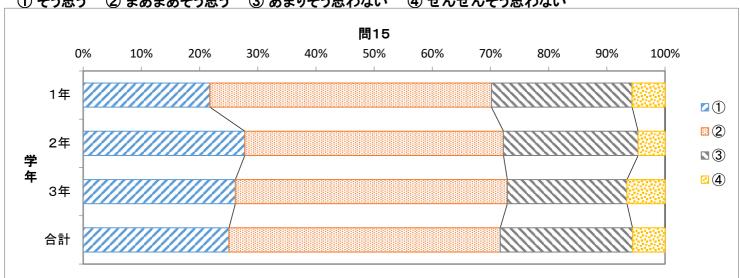
人数 問 14 (3) **(4**) 1年 65 124 学年 2年 54 25 108 24 44 107 3年 90 163

百分率 問 14 52. 42 25. 81 23. 15 1年 20. 97 0.81 100.00 学年 2年 20. 37 50.00 6. 48 100.00 41. 12 30.84 5. 61 3年 22. 43 100.00 26 47. 85 26. 60 4. 30 100.00

> 学年別 問 15

美術の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	15			
	1	2	3	4	合計
1年	27	60	30	7	124
2年	30	48	25	5	108
3年	28	50	22	7	107
合計	85	158	77	19	339

百分率

学年

<u>z</u>	問 15						
		1	2	3	4	合計	
	1年	21. 77	48. 39	24. 19	5. 65	100.00	
	2年	27. 78	44. 44	23. 15	4. 63	100.00	
	3年	26. 17	46. 73	20. 56	6. 54	100.00	
	合計	25. 24	46. 52	22. 63	5. 61	100.00	
,							

わかりやすさは、3年生の①②ポイントが増え、1・2年生はポイントが減っているが、④のポイント が減っている。

興味については、3年生は①②の合計が10ポイント増えており、1・2年生はほぼ同じくらい。しか し、4が増えている。

わかりやすさについては、制作につながる知識や技能、鑑賞をわかりやすくしたり技能レベルを測る内 容を取り入れ、実感しながらわかりやすい授業を行う。

また、制作に関するノウハウや、制作で使う道具を多く用意し、各自の思いが取り入れられ、評価につ ながる授業の進め方をしていく。

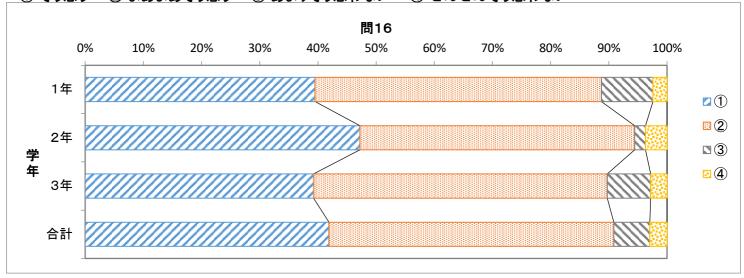
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 16

保健の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数 問 16 **(4**) (3) 1年 49 61 11 124 学年 2年 51 51 108 3年 42 54 107 142 166

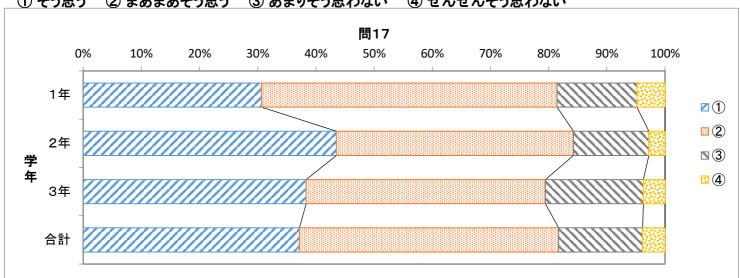
百分率 問 16 1年 39. 52 49. 19 8. 87 2. 42 100.00 学年 2年 47. 22 47. 22 1.85 3. 70 100.00 3年 39. 25 50. 47 7. 48 2. 80 100.00 42. 00 48. 96 6. 07 2. 98 100.00

問 17

学年別

保健の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	17			
	1	2	3	4	合計
1年	38	63	17	6	124
2年	47	44	14	3	108
3年	41	44	18	4	107
合計	126	151	49	13	339

百分率

学年

<u> </u>	問 17							
		1	2	3	4	合計		
	1年	30. 65	50. 81	13. 71	4. 84	100.00		
	2年	43. 52	40. 74	12. 96	2. 78	100.00		
	3年	38. 32	41. 12	16. 82	3. 74	100.00		
	合計	37. 49	44. 22	14. 50	3. 78	100.00		

保健の授業にもICTを取り入れているので、分かりやすいと答えている生徒が増えていると推察され る。一斉授業が中心になりがちなので、興味関心がもちにくいと答えている生徒も若干いるのが現状で ある。

来年度に向けての対策

-- --

ICTの活用を続けつつ、一斉授業ばかりでなく、グループでの話し合い活動などを取り入れて計画的 に進めていきたい。

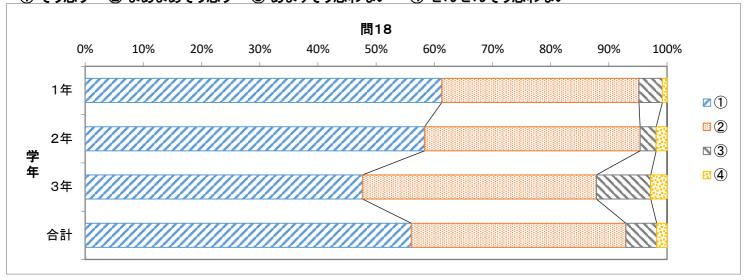
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 18

体育の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



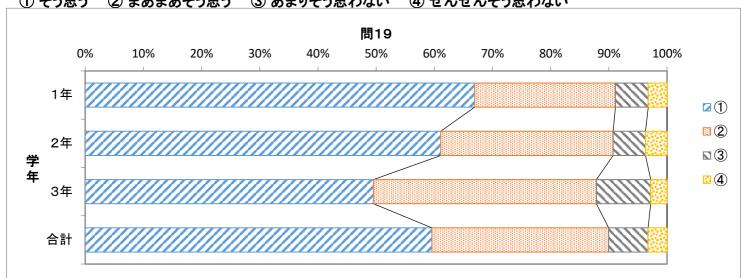
人数 問 18 (4) 1年 76 42 124 学年 2年 63 40 108 3年 43 10 107 51 190 18

問 18 百分率 4. 03 1年 61.29 33. 87 0.81 100.00 学年 2年 58. 33 37. 04 2. 78 1.85 100.00 3年 47. 66 40. 19 35 2. 80 100.00 55. 76 37. 03 5. 39 1.82 100.00

> 学年別 問 19

体育の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	19			
	1	2	3	4	合計
1年	83	30	7	4	124
2年	66	32	6	4	108
3年	53	41	10	3	107
合計	202	103	23	11	339

百分率

学年

ξ.	問 19							
		1	2	3	4	合計		
	1年	66. 94	24. 19	5. 65	3. 23	100.00		
	2年	61. 11	29. 63	5. 56	3. 70	100.00		
	3年	49. 53	38. 32	9. 35	2. 80	100.00		
	合計	59. 19	30. 71	6. 85	3. 24	100.00		

90%近くの生徒は、分かりやすいと捉え、興味をもって取り組めているが、学年・男女別にかなり差 が出ている。毎時間確実に学習カード(振り返り)ができているかが、わかりやすさ・興味関心につな がると推察される。

来年度に向けての対策

-- 40

学習カード(振り返り)をきちんと評価し、生徒のやる気を起こさせるよう工夫すること、授業の進め 方・技などのポイントを明確に示すことを体育科の目標としたい。

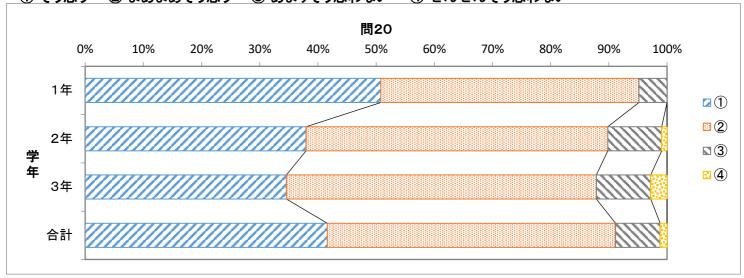
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 20

技術の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



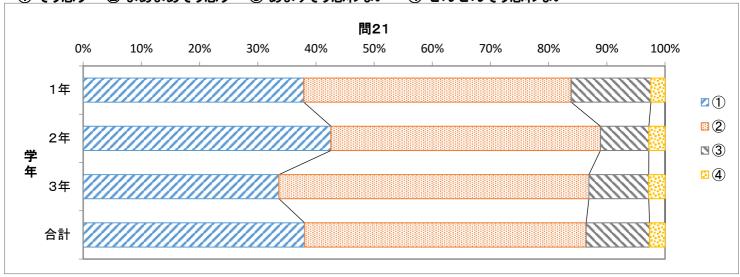
人数 問 20 **(4**) 1年 124 学年 2年 41 56 10 108 37 57 10 3年 107 141 168 合計

百分率 問 20 1年 50.81 44. 35 4.84 0.00 100.00 学年 2年 37. 96 51.85 9. 26 0. 93 100.00 53. 27 9.35 2. 80 3年 34, 58 100, 00 41, 12 49, 83 7. 81 1. 24 100.00

学年別 問 21

技術の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	21			
	1	2	3	4	合計
1年	47	57	17	3	124
2年	46	50	9	3	108
3年	36	57	11	3	107
合計	129	164	37	9	339

百分率

学年

•	[D] Z I						
		1	2	3	4	合計	
	1年	37. 90	45. 97	13. 71	2. 42	100.00	
	2年	42. 59	46. 30	8. 33	2. 78	100.00	
	3年	33. 64	53. 27	10. 28	2. 80	100.00	
	合計	38. 05	48. 51	10. 77	2. 67	100.00	

日日 91

分析

「わかりやすい」が全学年で9割前後、「興味をもって取り組める」が全学年で8割以上の肯定的な結果であった。1年生で「わかりやすい」に対して否定的であった人数は5%弱だが、興味がもてない人数が20%弱であった。

全学年1割程度の生徒が授業がわからず、興味ももてないことがわかった。

来年度に向けての対策

BB 04

やらなければならない単元と生徒の興味がもてる単元のミスマッチをなくす必要がある。興味がもてるだけの授業では、本来、技術の授業で身に付けなければならない力が定着しないため、やらなければならない単元を研究し、生徒の取り掛かりがスムーズになる工夫が必要。苦手に感じる単元の事例を多く研修し、生徒に合った授業の進め方を考え続ける。

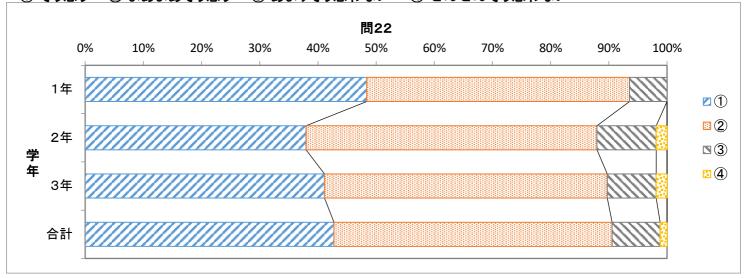
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 22

家庭の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数 問 22 (4) 1年 56 60 124 学年 2年 41 54 11 108 52 3年 44 107 145 162

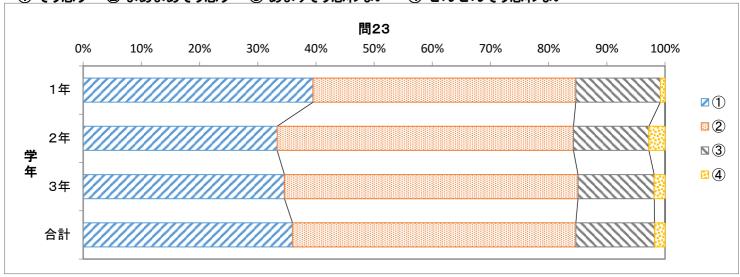
百分率 問 22 48. 39 1年 45. 16 6. 45 0.00 100.00 学年 2年 37. 96 50.00 10. 19 1.85 100.00 48. 60 1.87 100.00 3年 41. 12 8, 41 42. 49 47. 92 8. 35 1. 24 100.00

学年別

問 23

家庭の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	23			
	1	2	3	4	合計
1年	49	56	18	1	124
2年	36	55	14	3	108
3年	37	54	14	2	107
合計	122	165	46	6	339

百分率

学年

<u> </u>	問 23							
		1	2	3	4	合計		
	1年	39. 52	45. 16	14. 52	0. 81	100.00		
	2年	33. 33	50. 93	12. 96	2. 78	100.00		
	3年	34. 58	50. 47	13. 08	1. 87	100.00		
	合計	35. 81	48. 85	13. 52	1. 82	100.00		

分析

「わかりやすい」の項目が90%前後になっており、7月時よりわかりやすいと思っている生徒が増え た。

「興味がもって取り組めている」の項目が3学年とも80%を越えており、7月時よりも興味をもって 授業を受ける生徒が増えた。

来年度に向けての対策

|苦手意識をもっている生徒に対しての丁寧な指導は今後も続けていきたい。

裁縫では各々の能力に合わせた製作の設定ができた部分が大きいように感じるため、今後も難易度を選べるような製作をしていきたい。

座学のときもできる限り活動の場面を増やし、生活に生かせるように授業を組み立てていきたい。

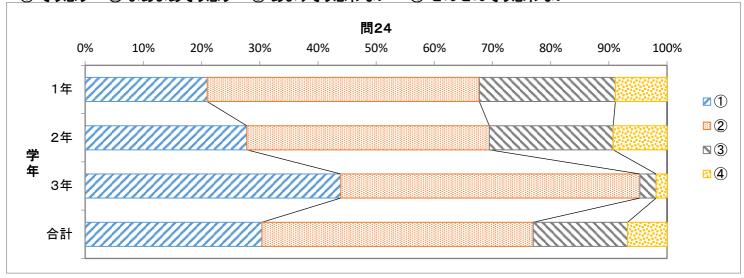
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 24

英語の授業はわかりやすい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



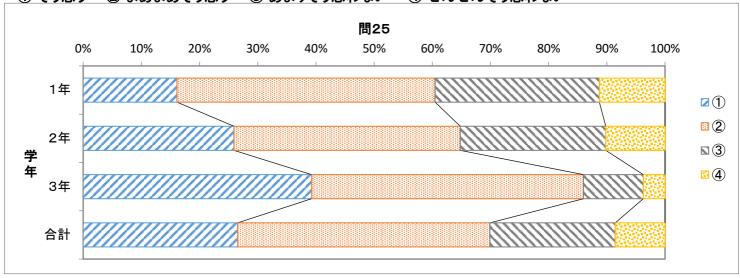
人数 問 24 1年 124 学年 2年 30 45 10 108 47 55 3年 107 103 158

百分率 問 24 1年 20. 97 46. 77 23. 39 8. 87 100.00 学年 2年 27. 78 41. 67 21. 30 9. 26 100.00 43. 93 51. 40 2.80 1. 87 100.00 3年 30.89 46. 61 15. 83 100.00 6. 67

学年別 問 25

英語の授業に興味をもって取り組めている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	25			
	1	2	3	4	合計
1年	20	55	35	14	124
2年	28	42	27	11	108
3年	42	50	11	4	107
合計	90	147	73	29	339

百分率

学年

<u>z</u>	問 25							
		1	2	3	4	合計		
	1年	16. 13	44. 35	28. 23	11. 29	100.00		
	2年	25. 93	38. 89	25. 00	10. 19	100.00		
	3年	39. 25	46. 73	10. 28	3. 74	100.00		
	合計	27. 10	43. 32	21. 17	8. 40	100.00		
,								

分析

「わかりやすい」が7割前後の学年、9割5分の学年もあった。「興味をもって取り組める」について は、6割前後が肯定的な学年と8割5分の学年があった。

3年生で「わかりやすい」に対して否定的であった人数は5%弱だが、興味がもてない人数が15%弱であった。全学年を通して興味をもって学ぶことが難しい生徒が多いと分かった。

来年度に向けての対策

BB 0F

生徒の様子からは、友達と英語で話す活動に意欲的な様子が見られる。意欲を高める活動を取り入れつつ、おさえるべき内容はおさえられる授業展開を心がけることで、一人でも多くの生徒の英語力を高めたい。

半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 26

わたしは、授業中の先生の指示や説明、活動内容の大体がわかる。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない 問26 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 1年 \square (1) **2** 2年 **3** 学 年 **(4)** 3年 合計

人数		問	26			
		1	2	3	4	合計
	1年	34	72	16	2	124
学年	2年	29	71	8	0	108
	3年	32	68	6	1	107
	合計	95	211	30	3	339

問 26

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	27. 42	58.06	12. 90	1.61	100.00
2年	26. 85	65. 74	7. 41	0.00	100.00
3年	29. 91	63. 55	5. 61	0. 93	100.00
合計	28. 06	62. 45	8. 64	0.85	100.00

①②の肯定的な回答が2・3年生が9割を超えているのに対し、1年生は①②の回答が85%程度であり、1年生の③④の割合は約15%である。教師の指示や説明、活動内容が分からないまま授業が進 み、困り感を抱えている生徒がいることを認識し、どの子も楽しく授業に参加できる工夫を講じていく 必要がある。

来年度に向けての対策

特に1年生は学習規律を身に付けさせた上で、分からないときは教師や友達に尋ねたり互いに教え合っ たりしやすい雰囲気づくりを心がける。一斉指導の時間を短くし、個に応じた学習に取り組む時間を設 定することで、教師が困っている生徒にアドバイスしたり生徒同士で教え合ったりする時間を多くとれ るようにする。

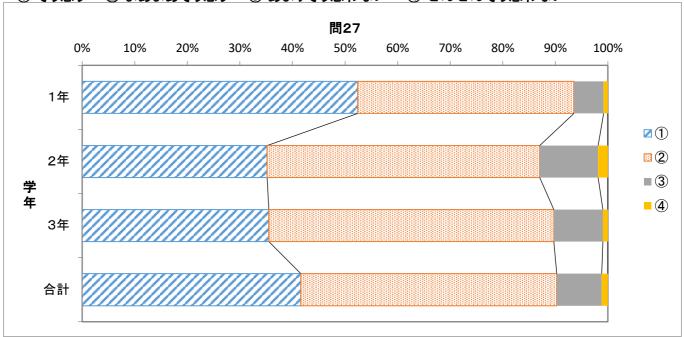
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 27

亀崎中学校の先生は、(授業や部活動等で)熱心に指導してくれると思う。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	1	2	3	4	合計
1年	65	51	7	1	124
2年	38	56	12	2	108
3年	38	58	10	1	107
合計	141	165	29	4	339

問 27

百分率

学年

問 27							
	1	2	3	4	合計		
1年	52. 42	41. 13	5. 65	0.81	100.00		
2年	35. 19	51.85	11. 11	1.85	100.00		
3年	35. 51	54. 21	9. 35	0. 93	100.00		
合計	41.04	49.06	8. 70	1. 20	100.00		

分析

①②の肯定的な回答が1年生約93%、2年生約87%、3年生約90%であった。7月に比べ、1年生は約4%、2年生は約7%減となり、③④の否定的な回答が1年生は約4%、2年生は約7%増えている。3年生の③④の回答は微減している。

来年度に向けての対策

少しずつ部活動の時間が短縮されたり行事が整理されたりしているが、そこで生み出されたゆとりを生徒との時間や、どの子も「わかる・できる」ようになるための授業改善の時間としていきたい。朝会や学年集会、学級、部活動の場において、生徒の成長に対する学校や教師の願いや思いを日頃から伝えるとともに、生徒の声にも耳を傾け、若あゆ日記や教育相談など、一人一人との対話も大切にしていく。

* * 集計一覧表 * *

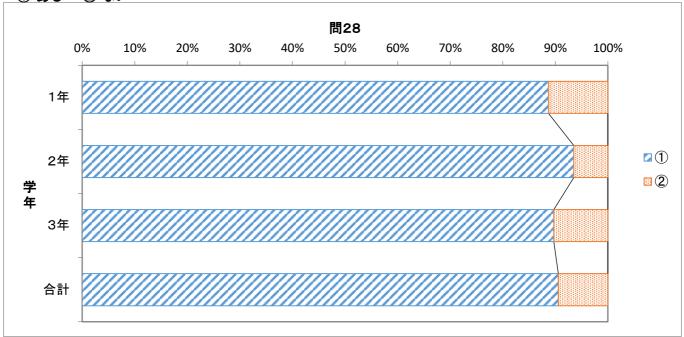
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 28

亀崎中学校の先生にほめられたことがある。

①ある ②ない



人数

学年

問 28						
	1	2	合計			
1年	110	14	124			
2年	101	7	108			
3年	96	11	107			
合計	307	32	339			

百分率

学年

	1	2	合計
1年	88. 71	11. 29	100.00
2年	93. 52	6. 48	100.00
3年	89. 72	10. 28	100.00
合計	90. 65	9. 35	100.00

問 28

保健安全指導部

分析

来年度に向けての対策

引き続き、些細な生徒のよい行動に目を向け、声かけできるように意識していく。

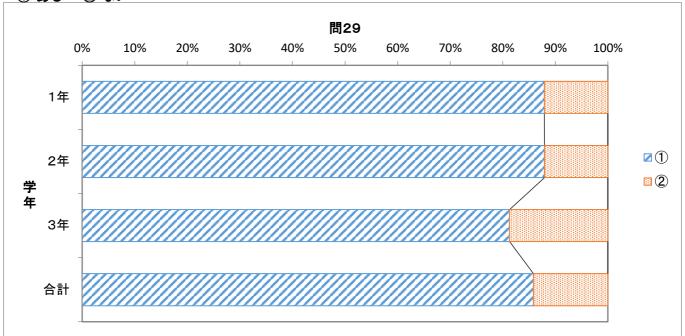
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 29

学校内に落ち着いて過ごすことができる場所がある。

① **ある** ② ない



人数	問 29					
		1	2	合計		
	1年	109	15			
学年	2年	95	13	108		
	3年	87	20	107		
	合計	291	48	339		

百分率

学年

問 29							
1 2 合計							
1年	87. 90	12. 10	100.00				
2年	87. 96	12.04	100.00				
3年	81. 31	18. 69	100.00				
合計	85. 72	14. 28	100.00				

保健安全指導部

分析

どの学年も8割をこえる生徒が「落ち着いて過ごせる場所がある」と回答している。

7月と比較すると、1・2年生は「落ち着いて過ごせる場所がある」生徒が増えているが、3年生は微減 している。

来年度に向けての対策

3年生は受験に向けて心の浮き沈みがある生徒がいると思われる。生徒の変化を学年中心に注視していく。

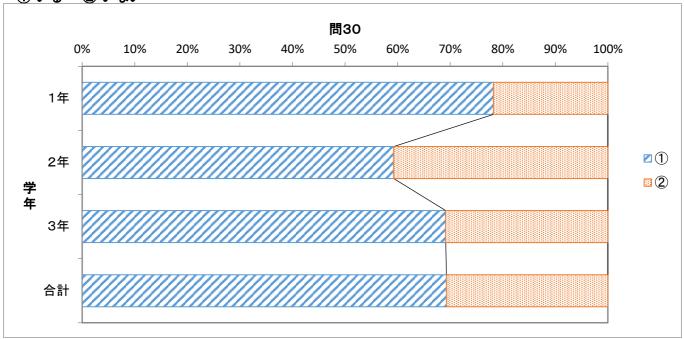
、。 教育相談に、「教室に居づらいと感じることがある」という項目があるので、それを利用して落ち着い て過ごせる場所がない生徒に寄り添っていく。

半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別 問 30

困ったときに相談できる先生がいる。

①いる ②いない



人数

学年

問 30							
	1	2	合計				
1年	97	27	124				
2年	64	44	108				
3年	74	33	107				
合計	235	104	339				

百分率

学年

	1	2	合計
1年	78. 23	21. 77	100.00
2年	59. 26	40. 74	100.00
3年	69. 16	30. 84	100.00
合計	68.88	31. 12	100.00

問 30

保健安全指導部

分析

学年によって「相談できる先生がいる」生徒にばらつきがある。

7月と比較すると、1年生は「相談できる先生がいる」生徒がかなり増えた。2年生では「相談できる 先生がいる」生徒が減っている。3年生はほとんど変化していない。

来年度に向けての対策

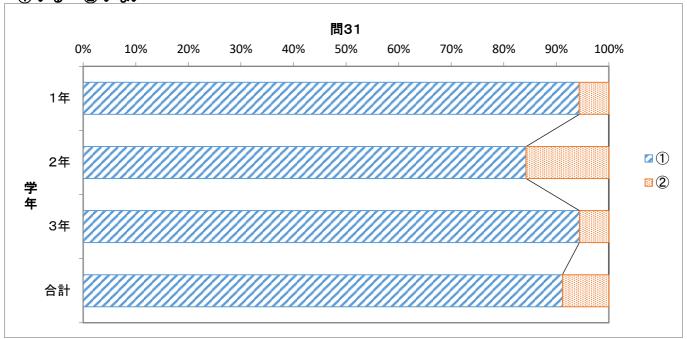
スースにあれている。 引き続き、担任1人で抱え込まず、学年全体で生徒の情報を共有し、学年の他の職員だけでなく、部活動の顧問、保健室、心の相談員、SCとも関わることができる態勢を整える。 教育相談で聞き取った情報を生かし、学級編成に生かしたい。

半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別 問 31

困ったときに相談できる友達がいる。

①いる ②いない



人数 問 31 合計 1年 124 117 学年 2年 108 91 17 3年 101 107 6 30 309

百分率

学年

□] JI						
	1	2	合計			
1年	94. 35	5. 65	100.00			
2年	84. 26	15. 74	100.00			
3年	94. 39	5. 61	100.00			
合計	91.00	9.00	100.00			

日日 21

保健安全指導部

分析

1・3年生は90%を越える生徒が「相談できる友達がいる」と回答している。2年生では、84%で、15%の生徒が「相談できる友達がいない」と回答している。

7月と比較すると、1・3年生は「相談できる友達がいない」生徒が減り、2年生は増えた。

来年度に向けての対策

特に多感な時期の2年生は悩みを抱えた生徒が多くいると思われる。

2年生だけでなく、全学年で友人関係の把握に努め、学級編成に生かしていきたい。1・2年生は2月に教育相談があるので、友人関係の把握ができるよい機会にしたい。

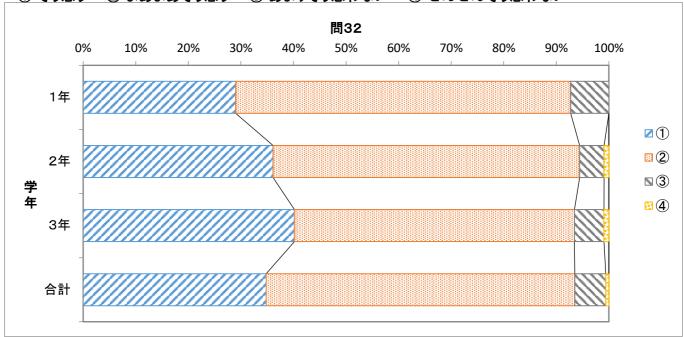
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 32

わたしは、学校のきまりを守って生活している。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	32			
	1	2	3	4	合計
1年	36	79	9	0	124
2年	39	63	5	1	108
3年	43	57	6	1	107
合計	118	199	20	2	339

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	29. 03	63. 71	7. 26	0.00	100.00
2年	36. 11	58. 33	4. 63	0. 93	100.00
3年	40. 19	53. 27	5. 61	0. 93	100.00
合計	35. 11	58. 44	5. 83	0. 62	100.00

問 32

生徒指導部

分析

「そう思う、まあまあそう思う」と答えた生徒の割合は、どの学年も9割を超えてはいるものの、2・3年生に比べ、わずかに1年生の割合が低かった。理由としては、今年度から新制服が導入されたが、着こなしなどのきまりが浸透していないことも考えられる。

来年度に向けての対策

年度当初の指導部オリエンテーションで制服の着こなしについてもふれる。自転車通学者の交通ルール の違反も何度か話題に上がったため、来年度は2学期ごろにも自転車通学者に対しての指導をする予 定。 * * 集計一覧表 * *

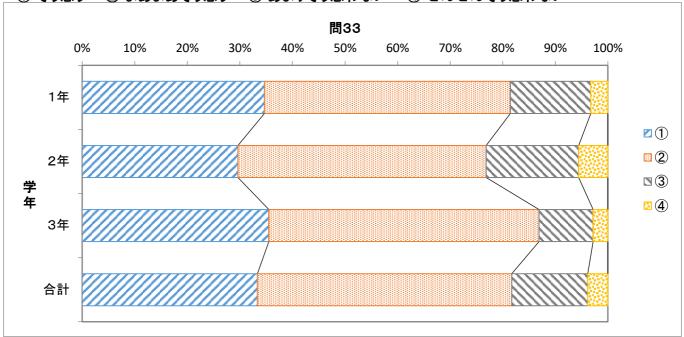
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 33

学校に通うのは楽しい。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	33			
	1	2	3	4	合計
1年	43	58	19	4	124
2年	32	51	19	6	108
3年	38	55	11	3	107
合計	113	164	49	13	339

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	34. 68	46. 77	15. 32	3. 23	100.00
2年	29. 63	47. 22	17. 59	5. 56	100.00
3年	35. 51	51. 40	10. 28	2. 80	100.00
合計	33. 27	48. 47	14. 40	3.86	100.00

問 33

生徒指導部

分析

学校に通うのが楽しいかという問いに対して、①②の「そう思う」「まあまあそう思う」と答えた生徒の割合は、1年生では約81%、2年生は約77%、3年生は約87%と差が見られた。

来年度に向けての対策

学校が楽しいと思えるようにするために、まずは全ての生徒が安心できる学級づくりが大切だと考える。そのために教師が生徒を褒めたり認めたりすることを通じて、学級全体のお互いを認め合う雰囲気を醸成していきたい。

* * 集計一覧表 * *

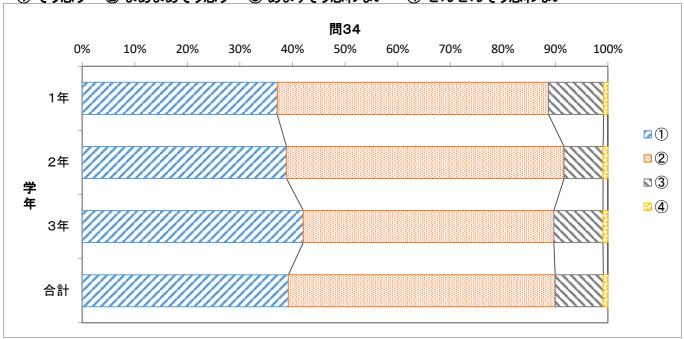
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 34

わたしは、あいさつができている。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	34			
	1	2	3	4	合計
1年	46	64	13	1	124
2年	42	57	8	1	108
3年	45	51	10	1	107
合計	133	172	31	3	339

百分率

学年

	問	34			
	1	2	3	4	合計
1年	37. 10	51.61	10. 48	0.81	100.00
2年	38. 89	52. 78	7. 41	0. 93	100.00
3年	42. 06	47. 66	9. 35	0. 93	100.00
合計	39. 35	50. 68	9. 08	0.89	100.00

生徒指導部

分析

「あいさつができているか」という問いに対して①②の「そう思う」「まあまあそう思う」と答えた生徒の割合は、1年生では約89%、2年生は約92%、3年生は約90%であった。

来年度に向けての対策

学活や道徳などを通じてあいさつの大切さや必要性を考えさせたい。気持ちのよいあいさつができた生 徒を褒めたり、教師からも進んであいさつをしていきたい。

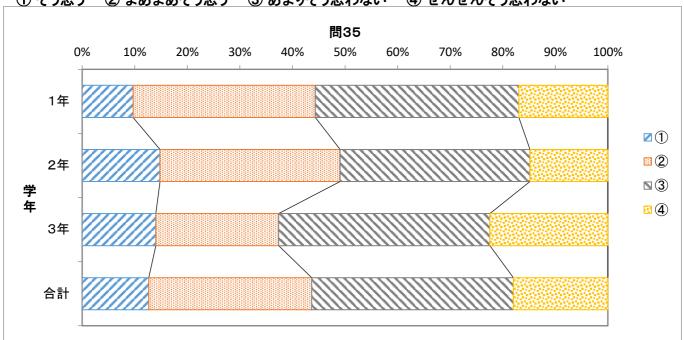
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 35

わたしは、地域の行事や活動に参加している。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	35			
	1	2	3	4	合計
1年	12	43	48	21	124
2年	16	37	39	16	108
3年	15	25	43	24	107
合計	43	105	130	61	339

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	9. 68	34. 68	38. 71	16. 94	100.00
2年	14. 81	34. 26	36. 11	14. 81	100.00
3年	14. 02	23. 36	40. 19	22. 43	100.00
合計	12. 84	30. 77	38. 34	18. 06	100.00

問 35

分析

昨年度や7月のアンケートとほぼ変わらず、①②と答えている生徒の割合が半数に満たない。KOOジュニアをはじめ、地域からのボランティア活動の依頼は増えているが、参加している生徒は同じ生徒が多いように感じる。

来年度に向けての対策

部活動の地域移行に向けて、土日の過ごし方を生徒や保護者と一緒に考えていく必要がある。また、地域の活動を広く周知して関心を高め、参加している生徒の活躍ぶりや感想を知らせる場を設定するなど、活動が広がるように働きかけていく必要がある。

* * 集計一覧表 * *

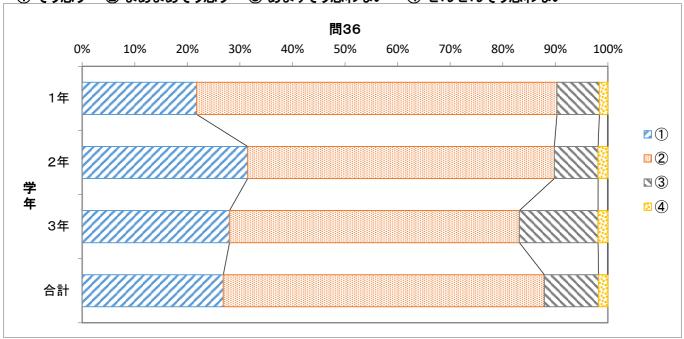
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 36

わたしは、相手の気持ちを考えて行動している。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	36			
	1	2	3	4	合計
1年	27	85	10	2	124
2年	34	63	9	2	108
3年	30	59	16	2	107
合計	91	207	35	6	339

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	21. 77	68. 55	8.06	1.61	100.00
2年	31. 48	58. 33	8. 33	1.85	100.00
3年	28. 04	55. 14	14. 95	1.87	100.00
合計	27. 10	60. 67	10. 45	1. 78	100.00

問 36

どの学年も肯定的な意見の割合が微増し、全体では約1.5%増であった。

来年度に向けての対策 「そう思う」と回答する生徒の割合を増やせるよう、日々の指導や道徳の授業の充実を図っていく。ま た、タブレットの利用法やSNSの扱い等、情報モラルに関する教育にも力を入れていく。

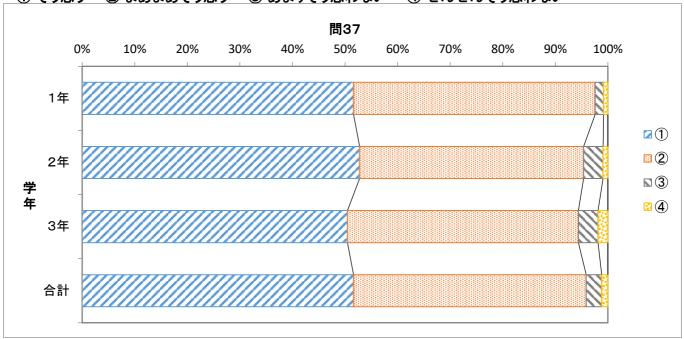
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 37

友達と仲よく生活することができた。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	37			
	1	2	3	4	合計
1年	64	57	2	1	124
2年	57	46	4	1	108
3年	54	47	4	2	107
合計	175	150	10	4	339

百分率

学年

	JEJ 37						
	1	2	3	4	合計		
1年	51. 61	45. 97	1. 61	0.81	100.00		
2年	52. 78	42. 59	3. 70	0. 93	100.00		
3年	50. 47	43. 93	3. 74	1.87	100.00		
合計	51. 62	44. 16	3. 02	1. 20	100.00		

四 27

分析

全学年を通して、①②の肯定的な回答が約95%である。特に1年生は③④の回答が約2. 4%と低くなっており、多くの生徒が友達と仲よく学校生活を送れていることが分かった。

来年度に向けての対策

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して通常の学校生活にほぼ戻りつつあるので、さらに友達・学級との関わりを増やしていきたい。友達との関係が上手くいかないことが不登校につながることも多いので、生徒の様子をよく観察し、状況を把握するようにしたい。悩みを抱える生徒にはその気持ちにしっかりと寄り添い、解決できるよう支援していきたい。

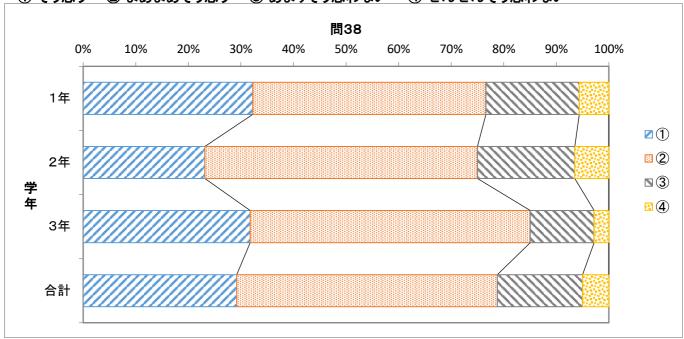
半田: 亀崎中: 学校評価12月【生徒】

学年別

問 38

幸せについて考えることができた。

① そう思う ② まあまあそう思う ③ あまりそう思わない ④ ぜんぜんそう思わない



人数

学年

	問	38			
	1	2	3	4	合計
1年	40	55	22	7	124
2年	25	56	20	7	108
3年	34	57	13	3	107
合計	99	168	55	17	339

百分率

学年

	1	2	3	4	合計
1年	32. 26	44. 35	17. 74	5. 65	100.00
2年	23. 15	51.85	18. 52	6. 48	100.00
3年	31. 78	53. 27	12. 15	2. 80	100.00
合計	29.06	49.83	16. 14	4. 98	100.00

問 38

分析

1・2年生は①②の肯定的な回答が約75%であるのに対し、3年生は約85%であった。市全体の取組等を通して「幸せ」というキーワードが浸透し、学校生活の中で「幸せ」を共有する場面が多くあったと思われる。

来年度に向けての対策

今ある幸せを実感するにとどまらず、平和で安全な世界にするため、自分の夢や進路を実現するため、 学校が全ての教師・生徒にとって楽しい場所になるため…など、今後の幸せにつながる活動や学習を生 徒が主体的に考えられるようにしていきたい。